

きゅう ゆう せい ほ ご ほう ひ がい かん

旧優生保護法被害に関する

べん ご し そう だん そうだんりょう むりょう

弁護士相談（相談料無料）

でんわ

電話：025-222-5533

FAX：025-227-4562

でんわ ふあつくす めんだん そうだん

電話・FAX・面談によりご相談ができます

べんごし かい じむきょく でんわ う つ

弁護士会事務局がまずお電話・FAXを受け付けます

うけつけじかん ごぜん じ ごご じ

（受付時間：午前9時から午後5時）

きゅうゆうせい ほご ほう へいせい ねん はいし しょう かた たい

旧優生保護法（平成8年に廃止）により、障がいのある方などに対し、

本人の意思に反する不妊手術などが行われていました。

ぜんこく くに あいて たすう さいばん ていき なか へいせい ねん がつ

全国で、国を相手に多数の裁判が提起される中、平成31年4月、

きゅうゆうせいほごほう もと ゆうせい しゅじゅつとう う もの たい いちじきん

「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の

支給等に関する法律」が成立しました。

いちじきん しきゅう ほう かん ぎもん ふく ひがいしゃ そうだん こた

一時金支給法に関する疑問なども含め、被害者の相談に応えるため、

新潟県弁護士会では、常時、ご相談を受け付けています。

きゅうゆうせい ほご ほう のぞ ふにんしゅじゅつ じんこう にん しんちゅうぜつ う

旧優生保護法のもと、望まない不妊手術や人工妊娠中絶を受けた

かた かぞく ゆうじん そうだん くだ

方・そのご家族・ご友人、どなたでもご相談下さい。

しゅ さい にいがたけん べんごし かい

主催：新潟県弁護士会